



どこよりも「室名札」に誇りを持ち どこよりも「最短」でお届けし
 どこよりも「楽しく」笑顔で仕事をするそれが 株式会社 フジタです。

フジタがご提案した納入事例やサインの様々な事を情報誌を通して、ご紹介致します。



納入実績

足立区「千住あずま住区センター」

屋外、屋内サインを製作しました。



今回ご紹介させて頂く物件は足立区にある「千住あずま住区センター」です。新築の施設で設計から納品まで携わりました。こちらの施設には児童館・学童保育室・悠々館・集会室があり、幼児から高齢者まで様々な形で利用することができます。



足立区の住区センターに納品するのは今回で5件目となり、図面から弊社規格のサインを採用していただいております。外部・内部共に納品させて頂き、外部には施設名称サイン・内照式の自立のポスターケースを設置いたしました。



内部には音声付点字案内板を隣り合わせに2台設置しました。点字案内板は横100cm×縦60cmに納めるというルールがあり、今回1階～4階のフロア図を表示するために2台に分けてあります。ちなみにセンサーと音声は左側の案内板からでています。その上のアルミ製の案内板には4か国語表記と部屋を色ごとに分けた表示をしており、下の音声案内板の部屋の色と一致するようになっており外国の方でも見やすいサインとなっております。

他のサインに関しましてもピクト以外は全て4か国語表記を採用しております。スイングプレート、スライドロックプレートと本物件以外の住区センターにも同仕様のものを納めております。



他の住区センターにも順次弊社サインを納品予定ですので利用される方はぜひご覧になって下さい。



納入レポ! 「グループホームちいさな手横浜こうなん」様

今回ご紹介するのは「グループホームちいさな手横浜こうなん」様です。施設内のサイン一式を納めさせていただきました。施主の方から工事で納めようとしていたサインでは納得がいかないので、サインメーカーのフジタに問い合わせを頂いたという流れでした。いろいろ経緯などを聞いていて、せっかくなので現場の方へ伺い、現地でサインの機能を気に入っていただき、木製のサインがよいだとか文字も入れた方がわかりやすいとか打ち合わせさせていただきました。お話の中でグループホームでは温かい雰囲気の中で生活してほしい。サインにこだわらないと事務的な表示板で雰囲気を壊してしまいがち。。。なので工事の方に任せず自分で納得したものを納めたいということでした。先に設置されていた施設名の看板にちいさな手の手形があるのですがそれも実際にお子様から手形を取って制作したものだそうで、本当にサインにこだわっていらっしゃるのわかりました。今回その思いにフジタの商品が応えられてうれしい限りです。施工に伺った時にはもう運営もされていたので利用者の方たちがサインをみて「立派なものをつけてくれた。わかりやすくなったわ。」と言っていたのでよかったです。高齢者福祉施設の工事が増えておりますが、フジタのサインは素材も表示も温かみを大事にしております。ぜひ施設の御雰囲気づくりにフジタのサインを利用させていただきたいと思っております。ありがとうございました。



木製サインはTWプレートを納めました



階数表示はAKプレートを納めました

東京支店 古澤 公博



まめ知識 コ～ナー 今月は「3・3・3の原則」～人に出会ってから決まる印象の時間～

毎年、フジタの新入社員は株式会社ジェイック様が主催する新入社員研修を受講しています。私も今年の4月に新入社員として入社したため、3月30日・31日、7月23日に行われた新入社員研修「仕事の基礎の基礎」を受講しました。研修では、講義とグループディスカッションを通じて身だしなみ・敬語テスト・電話対応等のビジネスマナーの基本や社会人としての心構えを学びました。学んだ中から「3・3・3の原則」をご紹介します。社会人の皆様は、一度耳にしたことがあるかもしれません。



🔑「3・3・3の原則」とは、人と出会ってから決まる印象の時間を表したものです。

**出会ってから3秒以内!
最初の第一印象が決まる**

服装・顔つき・姿勢等で瞬間的に判断されます

**次に挨拶をして30秒後
第二印象が決まる**

話し方・声の高低・スピード等により、自信があるか、落ち着いているか等が分かってしまいます。

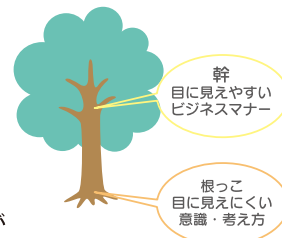
**その次に3分後
相手と話しているうちに
殆ど人間関係が決まる**

何を話すか、その内容等で、肌が合う、気が合う等の相性が分かってしまいます。

こんなにも早く印象が決まることに驚きましたが、入社して日が経つにつれて納得しました。ハキハキとした挨拶や身だしなみに気がつけています。

次に入社したばかりの私に響いた「木」のお話をご紹介します。木の幹の部分を「目に見えやすいビジネスマナー」、根っここの部分を「目に見えにくい意識・考え方」に例えており、根っこがしっかりしていないとビジネスマナーがあっても崩れてしまうから、社会人の心構えはとても大切であるというお話です。仕事が増えるにつれて、上手くいかないことや時間への焦りが出てきましたが、入社したときの気持ちを思い出して取り組んでいます。

現在私は、入社して8ヶ月が経過しました。電話対応1つでさえ、ドキドキしていた4月の自分が懐かしいです。課題はまだまだ沢山ありますが、この8ヶ月間で出来るようになったことが増えたように感じます。新人研修で学んだことと初心のころを忘れず、これからも精進していきます。



東京支店 小笠原 彩恵

今月ご紹介するのは、

『室名札物語』

「室名札物語」・・・

このタイトルから皆さんは何を想像されますか？

実は、この「室名札物語」は、フジタの小冊子です。

新規取引を開始するとき、一般的には会社案内を提出しますが、フジタでは「室名札物語」を用いています。

今回は、この「室名札物語」がどのような物なのかを、ご紹介させていただきます。

会社案内とは、その会社の沿革や実績を年表形式にまとめたものを目にする人が多いかと思います。フジタにも以前はそのような会社案内がありました。しかし時代の流れと共に、こういった概要は既にホームページを閲覧していることが殆どです。

「室名札物語」は、沿革や概要を全て取り除き、フジタの歴史や想いを綴って構成された冊子です。私たちがお客様にお届けする室名札は、大きな建物の中のほんの小さな一間ですが、送り先や建物名からイメージを膨らませ、心を込めて出荷しています。

そんな物作り現場からの想いが届いたら嬉しく思います。



フジタが分かる冊子です。

ご興味のある方は、是非ご一報ください！



室名札物語は14ページ程ですが、各ページに温もりのあるイラストが描かれております。



中ページ
代表の藤田もイラストで登場します



裏表紙にはフジタのお客様への10の約束を掲載します



東京支店 藤田 浩嗣

NEWS! 内定式・歓迎会! ~これから新しい仲間が増えます!~

先月、10月21日に東京支店にて内定式・歓迎会が行われました! ^▽^
来年の4月に営業として入社予定の秋元さんです。

最初は緊張している様子でしたが、秋元さんの気さくな性格からいつのまにかフジタや子会社のブリッジワンの人達と打ち解けていました。新人一人の中、輪にすんなり入っていける秋元さん! 早速営業としての素質を感じました。フジタの営業として活躍されるのを楽しみにしています。

また、今回は今年入社した小笠原さんが初めての幹事での歓迎会でした。お店を選ぶところから色紙の製作まで段取りを率先して行ってくれました。秋元さんに渡す色紙も時間の合間をぬって製作。小笠原さんの頑張りが光る歓迎会でもありました。お店も素敵で皆満足でした! 小笠原さんお疲れ様です。



ようこそ~

小笠原さんから秋元さんへ色紙の贈呈



記念撮影!

フジタでは新卒採用を積極的に行っています!

秋元さんの採用では私自身が大学へ赴き、会社の説明をさせていただきました。

室名札は、「室名札が好き。」「室名札に興味がある。」と言っていただけのほど知られている商品ではありません。しかし、誰もが必ず見たことのある商品なので、自社商品を実際に持っていきと学生さんに興味を持っていただけます。もともと知らなくても、商品に興味を持ち、フジタを好きになり、積極的に頑張れる学生さんを採用していきたいと思えます。秋元さんにもフジタの商品や仲間を知ってもらい、フジタをもっと好きになってもらえたら嬉しいです。フジタの一員として活躍されるのを楽しみにしています。

東京支店 田中 由加里



神奈川めぐり ～横浜編～

神奈川在住の東京支店長が神奈川の魅力をお届けします

今回の神奈川めぐりは横浜市中央区本牧にある三溪園さんけいえんをご紹介します。

三溪園は広さ約175,000㎡(53,000坪)で明治時代末から大正時代にかけて、製糸・生糸貿易で財をなした横浜の実業家・原三溪(本名:富田郎)が造りあげた日本庭園です。

明治39年(1906年)に一般公開された外苑と三溪が私庭としていた内苑の2つの庭園からなり京都や鎌倉などから集められた歴史的建造物があります。

外苑には京都・燈明寺(廃寺)から移築された室町時代の建築・三重塔がランドマークとして配され、鎌倉・東慶寺にあった仏堂など6棟があり、内苑には江戸時代初期に建てられた、雁行形に3棟が連なる外観の臨春閣を中心に11棟があります。三溪が住まいとして建てた鶴翔閣は貸出施設として活用されていて、1日1組限定で結婚式も挙げられます。

三溪は、芸術家や文学者などの文化人たちと広く交流したことで知られ三溪園は学術上、芸術上、観賞上優れていることから平成19年(2007年)には国の名勝に指定されました。庭園は1年を通していろいろな花が咲き、四季折々の自然も楽しめます。12月は山茶花、寒椿、水仙が見ごろです。また、毎月「蛭の夕べ」や「観月会」などの様々な行事も催されています。10/1から土、日祝日限定で横浜駅と桜木町駅より1日乗り放題の「ぶらり三溪園BUS」が運行されています。行き先が一目でわかるラッピングバスです。専用停留所が三溪園の駐車場内に新設され便利になりましたのでぜひ利用してみてください。

東京支店 長谷川 真理子



Photo by Hasegawa



フジタの広場 フジタスタッフ



経理部 岡村 理香子 入社17年目 東京支店勤務

経理を担当しております岡村理香子です。

主に東京支店勤務で買掛業務をしておりますので、お客様との接点が少ないのですが、仕入れ先様の紙面を拝見しながら、様々な商品のやり取りを想像しています。

経理の仕事は、何と言っても正確さに尽きます。本社の経理部門のスタッフと連携を取りながら、正確迅速な事務を心掛けて参ります。



カタログご請求・会社見学も随時受付しております。

詳しくはHPまで <http://www.fujitanet.co.jp>

新総合カタログVol15 配布中!



2016年9月発行

本会社見学開始 受付中!



ECOへの取組み

フジタ京都本社にはソーラーパネルがあります!



3.11東日本大震災を契機に弊社でも、「限りある資源」を考え京都本社ビルに、ソーラーパネルを設置し、社内照明をLEDに変えました。オフィス内に電気使用量の測定器を取付けし、社員ひとりひとりのECOへの意識が高まっています。

お問い合わせ 株式会社 **フジタ** ご連絡を頂きましたら、担当者が迅速に対応いたします!

京都本社 担当:今井
Tel.075-592-7550 Fax.075-592-7524
E-mail:info@fujitanet.co.jp



〒607-8147 京都市山科区東野森野町 46-4

東京支店 担当:鳥羽
Tel.03-3556-6540 Fax.03-3556-6931
E-mail:tokyo@fujitanet.co.jp



〒102-0092 東京都千代田区隼町 2-13 プライムビル6F